

〔 競 技 注 意 事 項 〕

- 1 本大会は2024年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会競技要項によって行う。本大会は、日本陸上競技連盟公認競技会として実施するが、ワールドアスレティックス(WA)のワールドランキングコンペティション(WRk対象競技会)としては実施しない。そのため、競技会で出された記録は国内の公認記録として認められるが、WAワールドランキングや国際大会(オリンピック・世界選手権など)の参加資格など、WA記録集計の対象とはならない。
- 2 スタートは英語で行う。スタートは国内ルールを適用する。
- 3 アスリートビブスについて
 - ・競技者は必ず2024年度のアスリートビブス(規定のもの)を胸・背部に確実につける。
- 4 招集について
 - ・競技時間表記載の招集時間に招集所(スタンド下競技者係室前)にて招集を受ける。
 - ・招集完了時刻に遅れた競技者は欠場するものとして処理する。
 - ・腰ナンバー標識を招集時に受け取り右腰に付ける。
 - ・腰ナンバー標識は、フィニッシュ後直ちに係員に返却する。
 - ・招集完了後は、スタート時間10分前にスタート地点に集合し、最終コールを受ける。
- 5 レースについて
 - (1)トラック競技の走路は、プログラム記載の番号順とする。なお、欠場者のレーンは空ける。
 - (2)100mの第2レースは第1レースの記録により組合せをおこなう。なお、第1レースが失格により記録がない場合は「記録なし」として組み合わせる。
 - (3)100m第1レースを欠場した競技者は第2レースに出場することができない。
- 6 競技について
 - (1)フィニッシュした後も他の競技者の安全のために、自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走るものとする。
 - (2)競技を終えた選手はバックストレートを回りスタート地点へ戻ること。
- 7 スパイクピンの長さは8mm以下とする。
- 8 氏名等がプログラムの印刷と異なる場合は、早めに本部の庶務担当に申し出て訂正してもらうこと。
- 9 抗議については、記録が発表された時間を基準とし30分以内(100m第1レースについては15分以内)に本部(総務員)に口頭で申し出る。
- 10 競技中に生じた事故については、応急処置はするが以後の責任は負わない。
- 11 陸上競技場の使用について
 - (1) 清掃・ゴミ処理は、各団体・学校・各自で責任をもって行い環境美化に努める。

ゴミ問題は、深刻な状況です。各自「ゴミの持ち帰り」をお願いします。現在、競技会終了後の「清掃・ゴミ処理」は、一部の学校の生徒の奉仕活動により行われていますが、その労力は多大なものとなっています。他人に迷惑にならないよう互いに気を配り、自宅への持ち帰りにご協力ください。
 - (2) 各団体の控え場所は、スタンド・国旗掲揚塔を除くトラック外周を使用可とする。

12 ウォーミングアップについて

- (1) 競技開始前のホームストレートにおけるウォーミングアップは競技開始15分前までとする。ウォーミングアップ時のジョギングに関してはトラックの内側で競技会準備の支障にならないように行うこととする。集団でのジョギングは禁止する。ホームストレートと第4コーナー出口付近では接触の危険性が非常に高いので、係の指示に従うこと。
- (2) 競技中のトラック使用のウォーミングアップは下記の条件付きで認める。
 - ① 場 所：第1曲走路の中間地点から第2曲走路の中間地点手前。
：フィールド内。ただし、カラーコーンで区切られた場所には侵入しないこと。
 - ② 100mの競技中は、バックストレートの5～8レーンで、スターティングブロックを使用したスタート練習を行うことができる。スタート練習については、この指定された場所のみで行うこと。
 - ③ バックストレートの5～8レーンを除く場所では、逆走をせず、通常方向に疾走すること。ウォーミングアップ、レーンを使用した疾走はバックストレートにて行うこと。(逆走はしないこと)

13 その他

- ・記録の発表は上位競技者のみ放送にて行う。記録の掲示は行わないが、速報サイトに期間限定で掲載する。なお、後日、リザルトを愛知陸上競技協会HPに掲載する。
- ・100m第2レースのスタートリストは速報サイトによる発表および、招集所へ掲示する。
- ・応援はメインスタンドまたはフィールド内で行うこと。応援にあたっては競技進行を妨げないようにすること。
- ・本部前は通行禁止とする。
- ・その他、競技役員の指示があった場合はその指示に従う。

◆選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください◆

監督・コーチ・顧問以外の写真またはビデオ撮影について

※保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。

※撮影を許可するエリアは、スタンドのみとします。禁止された区域では撮影はできません。その他にも、以下の場合の撮影を禁止します。

- ・選手がスターティングブロックの足あわせをしたり、試技を待っていたりしている間や、身体を動かしたりしているなどの準備を行っているとき。

※また他者に著しく迷惑をかける行為として主催者で判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡します。

100m 競技中の
ウォーミングアップ図

